


# PASMO (パスモ)

(平成19年4月1日現在)

名称	PASMO (パスモ)
(名称の由来)	(PASSNET + MORE = PASMO)
導入年月日	平成19年3月18日
カードタイプ	Cタイプ
カード規格	サイバネ規格
導入事業者 (導入エリア)	伊豆箱根鉄道(大雄山線) 江ノ島電鉄 小田急電鉄 京王電鉄 京成電鉄 京浜急行電鉄 埼玉高速鉄道 相模鉄道 首都圏新都市鉄道 新京成電鉄 西武鉄道 多摩都市モノレール 東京急行電鉄 東京地下鉄 東京都交通局 東武鉄道 東葉高速鉄道 箱根登山鉄道 北総鉄道 ゆりかもめ 横浜高速鉄道 横浜市交通局 横浜新都市交通
カードホルダー数	平成19年3月31日現在 206万枚 (平成19年4月9日 300万枚達成)
導入予定鉄道事業者 (導入予定時期)	関東鉄道(平成20年度以降導入予定) 千葉都市モノレール(同左) 舞浜リゾートライン(同上)
他のICカードとの相互利用化 (実施時期)	Suica(スイカ)*仙台・新潟エリアを除く(平成19年3月18日)
運賃等支払機能	プリペイド(オートチャージを含む)
カード種別	記名PASMO 大人用、小児用。大人用にはオートチャージサービス機能付きを含む(別途申込み必要)。 大人用(オートチャージ無・有)、小児用とも、定期券を購入するとPASMO定期券になる。 ----- 無記名PASMO 大人用のみ。
カードの購入・申込方法等	プリペイド(オートチャージサービス機能なし) PASMO取扱事業者の駅窓口・自動券売機等で購入可能。発売金額は1000円 (デビット500円を含む)から2000円までの1000円単位。 ----- プリペイド(オートチャージサービス機能付き) 交通事業者系クレジットカード会社へ申込書を郵送していただき、審査後、当社からオート チャージサービス機能付きの記名PASMOを郵送する。郵送時の発売金額は500円。 (デビットのみ。デビットはクレジット決済)
入金(チャージ)	チャージ PASMO取扱事業者の駅窓口・自動券売機等で可能。チャージ金額は1000円から 2000円までの1000円単位。(オートチャージサービス機能付きもチャージ可能) ----- オートチャージ PASMOオートチャージサービス機能付きは、SF残額が2000円以下になると、 PASMO取扱事業者・Suica事業者の改札機(一部の改札機を除く)での入場時に、 クレジット決済により3000円を自動的にチャージする。
デビット	500円
会費等	なし
カード紛失・盗難時の対応	記名PASMO(オートチャージサービス機能付き、PASMO定期券を含む)は、 PASMO取扱事業者の駅等で再発行可能。(再発行登録はSuica取扱事業者でも可能) *別途再発行手数料500円と新カードのデビット500円が必要
利用明細の発行	駅の券売機等で履歴表示・印字が可能(直近の利用20件分を表示・印字) 記名PASMOはパスモHP内マイページに会員登録を行うことで、過去3ヶ月分の 履歴表示が可能。
電子マネー機能	 左記のステッカーが掲出されているPASMO電子マネー加盟店にて利用可能。 *PASMO電子マネー加盟店数 約1350店(平成19年3月31日現在) なお、JR東日本との相互利用により、Suica電子マネー加盟店でも利用 可能。
その他のサービス	一部事業者・クレジットカード会社において、PASMOの利用・オートチャージサービスのク レジット決済に応じたサービスを提供している。(その事業者独自サービス)
ホームページアドレス	<a href="http://www.pasmo.co.jp">http://www.pasmo.co.jp</a>

時間差料金制度導入の可否	現段階で導入の予定はない。
備 考	